

## 死亡届の記入例

届出日	死亡届を出す日		
(1)(2)氏名	戸籍のとおり記入		
(3)生年月日	和暦で記入。外国人は西暦。生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も記入		
(4)死亡したとき	死亡診断書(死体検案書)「死亡したとき」のとおり記入。夜の12時は午前0時、昼の12時は午後0時と記入		
(5)死亡したところ	死亡診断書(死体検案書)「死亡したところ」のとおり記入。病院の住所や自宅の住所		
(6)住所	住所、アパート、団地名などは住民票のとおり記入		
	世帯主の氏名	住民票のとおり記入	
(7)本籍	戸籍のとおり記入、外国人は国名を記載して下さい。		
	筆頭者の氏名	戸籍の先頭に記載されている人の氏名。外国人は空欄	
(8)(9)死亡した人の夫または妻	該当するものに「レ」しるし。夫または妻がいる場合は満年齢を記入		
(10)死亡したときの世帯のおもな仕事と(9)死亡した人の職業・産業	死亡した人の世帯で、世帯の生計を主に維持している人の仕事内容に該当するものに「レ」 死亡した人の職業・産業は、国勢調査の年に死亡したときにだけ記入		
届出人	該当するものに「レ」しるし		
届出人の住所	住所、アパート、団地名などは住民票のとおり記入。(6)の住所と同じ場合は「(6)欄に同じ」と記入してもよい		
届出人の本籍	戸籍のとおり記入。外国人は国名。(7)と同じ場合は「(7)欄に同じ」と記入してもよい	筆頭者の氏名	戸籍のはじめに記載されている人の氏名。外国人は空欄。(7)と同じ場合は「(7)欄に同じ」と記入してもよい
届出人の署名押印	届出人本人が署名、押印する	生年月日	和暦で記入。外国人は西暦
連絡先	日中につながる電話番号。携帯電話の番号も可		

### 記入の際に注意すること

- ・ 届書右半分の死亡診断書(死体検案書)は、医師などが記入するところですので記入しないでください。
- ・ 記入には消えにくいボールペンなどを使用し、水性インクのは避けてください。
- ・ 文字は楷書でていねいに書いてください。
- ・ □には、該当するものに「レ」しるしをつけてください。
- ・ 年月日は、すべて和暦で記入してください。ただし、外国人の生年月日は西暦で記入してください。
- ・ 書き間違えたときは、訂正箇所には赤色で一本線を引き、正しく記入しなおしてください。
- ・ 署名は必ず本人が自署してください。
- ・ 印は認印で構いませんが、朱肉を使う印鑑を使用してください。
- ・ 日中につながる電話番号を必ず記入してください。訂正の必要があるときに連絡する場合があります。